



- 1 S62・3丁目コート
- 2 S62・GSハイム北畠
- 3 S62・ベル・パークシティG棟
- 4 S63・グリーンシティOSAKA
- 5 S63・ファミールハイツ城東
- 6 S63・フローラルハイツ
- 7 H 1・グランドメゾン帝塚山
- 8 H 1・武田淀川ハイム
- 9 H 1・森ノ宮スカイガーデンハウス
- 10 H 2・ハイネス・ヴェルデ大正館
- 11 H 2・サンマンション阿倍野プラウ
- 12 H 2・ムアナ88
- 13 H 3・グレーシィ北畠
- 14 H 3・フレシオ四天王寺
- 15 H 3・松下電器産業株・淀川寮
- 16 H 4・グリーングラナコバヤシ
- 17 H 4・桜宮リバーシティ・ウォータータワープラザ
- 18 H 4・ドムール平野南
- 19 H 5・クロスオーバー
- 20 H 5・ノアール玉川コート
- 21 H 5・フレジオッソ
- 22 H 6・ベル・パークシティ〈大賞〉
- 23 H 6・オークブリオタワー
- 24 H 6・グラン・フェルティタ陽ヶ丘
- 25 H 7・S・T MUANA
- 26 H 7・リーベスト千林清水
- 27 H 7・大阪ガス実験集合住宅NEXT21〈特別賞〉
- 28 H 8・ポルト巽
- 29 H 8・キオプラザ天満橋
- 30 H 8・BRICK COURT

- 31 H 9・メゾン文の里 阿倍野ツイン
- 32 H 9・「四季彩都」くすのき館
- 33 H 9・RE-SOUL 清水谷
- 34 H 9・アルス帝塚山〈特別賞〉
- 35 H 10・ヒルトップハウス
- 36 H 10・ステイツタ陽ヶ丘 五條宮前
- 37 H 10・グランソレイユ日本橋
- 38 H 10・ファミール北大阪ライトコート
- 39 H 11・ローレルコート城北公園通り
- 40 H 11・プラネスベリア与力町
- 41 H 11・ラグザ大阪・レジデンス
- 42 H 11・深江スパイラル
- 43 H 12・ガーデンハイツ加美〈大賞〉
- 44 H 12・棲's東門
- 45 H 12・ブルメリヤ西三国I番館
- 46 H 13・グランドメゾン晴明丘
- 47 H 13・堂島川シティハウス
- 48 H 13・ローレルコート肥後橋
- 49 H 14・ローレルコート難波
- 50 H 14・ローレルスクエア都島
- 51 H 14・PIER 624
- 52 H 15・コムズシティ野江 A・B棟
- 53 H 15・ジニース大阪
- 54 H 15・都住創大手前
- 55 H 16・現代長屋TEN
- 56 H 16・コムズシティ野江 C・D棟
- 57 H 16・ALLURÉ MITEJIMA
- 58 H 17・大阪イーストガーデンズタワー
- 59 H 17・OSAKA フォレストスクエア
- 60 H 17・グランドメゾン大手前タワー

受賞年度・表彰住宅名

第30回大阪市 ハウジングデザイン賞

受賞作品集



第30回大阪市ハウジングデザイン賞

表彰目的

大阪市内で建設された魅力ある良質な都市型集合住宅を表彰し、その優れた面を明らかにすることにより、良質な都市型集合住宅の建設を促進するとともに、広く市民の方々や住宅供給に携わる人々の住宅に対する関心を高めていただくことを目的にしています。

対象

大阪市内で、概ね過去5年以内に建築または改修等が完成した民間の「共同住宅」「長屋」「戸建住宅の集合」を対象としています。団地の全体計画等に優れたものについては、団地全体が完成した時点で全体を審査の対象とすることができます。また維持管理が適切に行われ、良好に保たれているものについての審査は完成後20年を経過した住宅が対象になります。

推せん方法

毎年、6月頃に対象となる民間の都市型集合住宅の推せんを募集します。どなたでも推せんできます。

賞の種類

「大阪市ハウジングデザイン賞」とし、総合的な観点から見て特に優れたものを「大賞」、また、特定の分野において特に優れたものを「特別賞」とします。

表彰

表彰対象住宅の事業者、設計者、施工者及び管理組合等を表彰します。また、住宅には受賞を表す銘板を取り付けます。

審査

推せんのあった住宅について、「大阪市ハウジングデザイン賞選考有識者会議」において意見を聴取し、次の審査基準により書類審査、現地審査を行って選考します。

- (1) 市民の多様なニーズや地区的特性に対応した水準の高い住宅
- (2) 外観デザイン、配置計画、戸計画等に優れ、魅力ある住宅や住環境となっているもの
- (3) 新しい技術の開発や斬新なアイデアの導入等により、快適な住空間が形成されているもの
- (4) 人にやさしい住まいづくりの観点から、適切な配慮がなされているもの
- (5) 既存建物を有効に活用し、優れた改修等が行われているもの
- (6) 維持管理が適切に行われ、住宅や住環境が良好に保たれているもの
- (7) 戸建住宅の集合は、緑地や広場等の共用空間が充実しているもの
- (8) その他、住宅や住環境に関して優れているもの

選考有識者会議

- [委員長] 高田 光雄 (京都大学大学院教授)
 [委員長代理] 江川 直樹 (関西大学教授)
 [委員] 大谷 由紀子 (県立大学教授)
 鈴木 利明 (日本放送協会大阪放送局編成部編成管理副部長)
 中嶋 節子 (京都大学大学院教授)
 難波 里美 (株式会社難波不動産鑑定代表取締役)



OSAKA HOUSING DESIGN AWARDS
Since 1987

平成29年1月
【発行】大阪市 T530-8201 大阪市北区中之島1丁目3番20号 TEL 06-6208-9228
【編集】大阪市都市整備局企画部住宅政策課民間住宅助成グループ